

# 平成26年度6月補正予算の概要

## 1 予算規模等

今回の補正予算は、駅周辺整備事業の公共事業をはじめ、マイントピア別子改修事業の単独事業のほか、基幹業務システム管理費等の施策費及び経常経費について予算措置しています。

この結果、一般会計で、補正額1億691万7千円の追加、補正後の予算総額は歳入歳出それぞれ470億1,878万6千円となり、対前年度同期比は、1億3,106万1千円、0.3%の増となっています。

## 2 一般会計補正予算の主な事業

### (1) 公共事業

#### 駅周辺整備事業（建設部 都市計画課）

##### 1 事業目的

自転車のまちづくりの推進を図るため、中萩駅・多喜浜駅に駐輪場を新設し、自転車利用環境の改善を図るとともに、自転車利用者の利便性・快適性の向上を図る。

##### 2 補正の内容 工事費等の追加

（単位：千円）

事業費		補正前	今回補正額	補正後
		422,885	15,767	438,652
財源内訳	国	45,340	0	45,340
	市債	261,600	0	261,600
	その他	19,188	0	19,188
	一財	96,757	15,767	112,524

中萩駅及び多喜浜駅の自転車駐輪場を整備するための工事請負費等

・中萩駅前駐輪場	収容台数	60台
	開放式・軽量鉄骨造平屋建	約70㎡
	敷地面積	140㎡
・多喜浜駅前駐輪場	収容台数	60台
	開放式・軽量鉄骨造平屋建	約70㎡
	敷地面積	120㎡

公共事業費は、15,767千円の追加となっています。

## (2) 単独事業

### マイントピア別子改修事業（経済部 運輸観光課）（新規）

#### 1 事業目的

端出場温泉保養センターの再生について、4階部分のうち、温泉施設はリニューアルして継続し、残りの部分は子ども用施設を設置する。併せて芝生広場への動線の確保と、芝生広場の充実、空調設備の更新等を行うため、平成27年度工事に向けて、基本設計及び実施設計を行う。

#### 2 補正の内容 委託料の追加

（単位：千円）

事業費		補正前	今回補正額	補正後
		0	45,000	45,000
財源内訳	その他	0	1,803	1,803
	一財	0	43,197	43,197

マイントピア別子改修事業にかかる基本設計及び実施設計委託料

(1) 委託料 45,000千円 (設計委託料)

#### 3 補正に係る財源内訳

(1) その他 1,803千円 ((株)マイントピア別子負担金 ※空調設備部分)

(2) 一財 43,197千円

単独事業費は、45,000千円の追加となっています。

## (3) 施策事業

### 基幹業務システム管理費（企画部 情報政策課）

#### 1 事業目的

住民記録業務を中心とした基幹業務の電算システムを運用し、利便性が高く質の高い行政サービスの提供を目的とする。セキュリティが高く安定したシステム稼働を継続し、新たなニーズに対応する改良を加えながら、住民サービス及び業務処理に支障を生じない運用管理を行う。

#### 2 補正の内容 委託料の追加

（単位：千円）

事業費		補正前	今回補正額	補正後
		169,954	32,292	202,246
財源内訳	国	0	21,700	21,700
	その他	53	0	53
	一財	169,901	10,592	180,493

社会保障・税番号制度の導入に向けて、新たに付番される「個人番号」を管理するための、基幹業務システム改修費

(1) 委託料 32,292千円 (住民基本台帳・税務・宛名の各システム改修)

#### 3 補正に係る財源内訳

(1) 国 2/3 ほか 21,700千円

(2) 一財 10,592千円

**地域コミュニティ再生事業費（市民部 市民活動推進課）**

**1 事業目的**

地域課題を解決し校区の再生のために、自治会役員に対する支援も考慮した新しい交付金を創設するとともに、単位自治会の再生のために、防犯灯の電気代及びLED化の推進を全額市の負担として実施するなど、コミュニティ再生のための支援をおこなう。

**2 補正の内容** 補助金の追加

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
			81,954	2,500
財源内訳	その他	0	2,500	2,500
	一財	81,954	0	81,954

平成26年度(財)自治総合センターコミュニティ助成事業（一般コミュニティ助成事業）の採択が決定したことによる、コミュニティ行事用具整備事業（金栄校区連合自治会）に対する補助金

(1) 補助金 2,500千円

**3 補正に係る財源内訳**

(1) その他 2,500千円（自治総合センターコミュニティ助成事業助成金）

**デマンドタクシー導入事業費（経済部 運輸観光課）**

**1 事業目的**

平成20年度に策定した都市交通計画では、バス交通空白地域へ新たな公共交通を随時導入し、高齢社会に対応し、交通弱者のための市内公共交通体系を確保することを目指すこととしており、平成23年1月からデマンドタクシーの試験運行を実施している。平成26年10月からは、現在のエリア（平成25年10月拡大後エリア）で本格導入する。

**2 補正の内容** 負担金の追加

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
			5,061	9,226
財源内訳	一財	5,061	9,226	14,287

当初予算は、平成26年9月までの運行予算であったため、本格導入による平成26年10月から平成27年3月までの運行費用（負担金）の追加

(1) 負担金 9,226千円（新居浜市地域公共交通活性化協議会負担金）

**公共交通機関利用促進事業費（経済部 運輸観光課）（新規）****1 事業目的**

市民にとって利用しやすい公共交通をつくるためには、市民・市・交通事業者が協働して、公共交通機関の利用促進策を実施することが重要となる。

このため、公共交通ガイドブックの作成や、バスの乗り方教室といったモビリティマネジメントを実施することにより、公共交通に対する意識を高揚させ、自動車利用から公共交通利用への転換を図る。

**2 補正の内容 負担金の追加**

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
			0	690
財源内訳	一財	0	690	690

国の、地域公共交通確保維持改善事業費補助金が採択されたため、併せて市が負担することとなる、新居浜市地域公共交通活性化協議会への負担金

(1) 負担金 690千円 (新居浜市地域公共交通活性化協議会負担金)

**※新居浜市地域公共交通活性化協議会 総事業費 1,379千円**

- 1) 事業内容
  - ・公共交通ガイドブック作成、配布
  - ・小学生、老人クラブを対象としたバスの乗り方教室の実施
  - ・バスの乗り方教室対象者へ、割引体験乗車券の配布
- 2) 財源内訳
  - 国庫補助金 689千円 (地域公共交通確保維持改善事業補助金)
  - 市負担金 690千円

施策費は、45,250千円の追加となっています。

#### (4) 経常経費

##### 防火対策推進費（消防本部 予防課）

###### 1 事業目的

消防職員が実施する各種防火・防災訓練や講習会等の際、火災予防及び震災対策用のリーフレットや活動資器材等を使用し、市民へ防火・防災意識の高揚を図るとともに、火災予防の普及啓発に努める。

###### 2 補正の内容 備品購入費の追加

(単位：千円)

事業費		補正前	今回補正額	補正後
			1,052	900
財源内訳	その他	0	900	900
	一財	1,052	0	1,052

平成26年度(財)自治総合センターコミュニティ助成事業（地域防災組織育成助成事業）の採択が決定したことによる、少年消防クラブの実践的活動資器材整備のための備品購入費

(1) 備品購入費 900千円 (津波の発生モデル実験器、地震発生説明器 他一式)

###### 3 補正に係る財源内訳

(1) その他 900千円 (自治総合センターコミュニティ助成事業助成金)

経常経費は、900千円の追加となっています。

#### 3 事業を賄う財源（款別歳入）

(単位：千円)

款	補正前の額	今回補正額	補正後
国庫支出金	6,592,766	21,700	6,614,466
県支出金	3,313,941	750	3,314,691
繰入金	2,436,768	79,264	2,516,032
諸収入	1,774,899	5,203	1,780,102
計	46,911,869	106,917	47,018,786